

第 32 回国際がん登録協議会学術集会 (IACR2010) の横浜開催に向けて

味木 和喜子

事務局長、IACR2010 募金委員会委員長

本協議会が共催する第 32 回国際がん登録協議会学術集会 (IACR2010) の開催年になりました。本ニューズレターが皆様のお手元に届く前後には、研究発表の抄録受付を開始している予定です。

1. プログラムの概要

近年、世界的に国レベルでのがん対策が進められており、がん登録が必須の情報インフラであるという認識が定着しつつあります。わが国においても、2006 年にがん対策基本法が成立し、がん登録に対する関心が、がん患者・医療関係者・行政担当官を中心に高まりつつありますが、一方で、一般国民の中でのがん登録の認知度は低いレベルに止まっており、社会で実感できる成果の利用も不十分です。そこで「がん登録と社会との調和」を本学術総会のメインテーマとしました。

サブテーマとしては、(1) がん対策とがん登録、(2) がん医療の質とアウトカム研究、(3) がん登録資料の最新分析手法、(4) リスク評価のためのがん登録、を取り上げました。地域性豊かな演者の皆様に基調講演をお願いするとともに、口演およびポスターによる幅広い研究報告を期待しております。抄録受付は 4 月末日までです。

プレミーティングコースでは、「生存解析」の講義を、国際的な第一人者であるロンドン大学のコールマン先生にお願いしております。解析手法のみならず、生存率の意義や事例について、最先端の情報を得る良い機会になると信じます。

2. 登録方法と登録料

WEB (<http://www.cancerinfo.jp/iacr2010/>) による事前登録を 9 月 10 日まで受け付けます。事前登録料は 45,000 円です。それ以後は、当日の会場での受付となり、登録料は 50,000 円です。登録料には、学術集会への参加にあわせて、3 日間の昼食、ウェルカムレセプション、夕食会 2 回分の費用が含まれます。

本協議会の構成団体、賛助団体に所属される関係者の皆様向けに、食事代を含まない特別登録料 15,000 円も準備致しました。学術集会のみの参加を希望される方は、本協議会の WEB (<http://www.jacr.info/index.html>) よりご登録ください。

3. 広報と募金活動

A4 版変形のリーフレットとポケットティッシュをお配りしております。まだまだ残部がございますので、がん登録活動の広報の一環としてご利用ください。また、企業や関連団体には、寄付金のご協力もお願いしております。リーフレット等の利用、募金のお問い合わせ、ご質問、ご要望等、IACR2010 事務局 (iacr32@accessbrain.co.jp) までご一報ください。

IACR2010 は、国内外の関係者にとって、最新の情報を交換し、親交を深める機会です。皆様の研究報告およびご参加を、横浜でお待ちしています。

国立がんセンターがん対策情報センター がん情報・統計部地域がん登録室便り

松田 智大 丸亀 知美 味木 和喜子

国立がんセンター がん対策情報センター
がん情報・統計部

2010 年になりました。本年 4 月には国立がんセンターは、独立行政法人となります。私達地域がん登録室を取り巻く環境が劇的に変わる、そのような年になりそうです。

1. IACR2010 の開催準備

さて、今年は地域がん登録全国協議会の共催である、第 32 回国際がん登録協議会学術総会 (IACR) が横浜で 10 月 12 日から 14 日に開催されます。地域がん登録室にはその事務局があります。「なんとなく先のこと」と感じたイベントが、今年に入り俄に現実味が帯びてきました。地域がん登録全国協議会の会員向けの参加枠もありますので、奮って演題登録、参加申し込みをお願いいたします。10 月 15 日には地域がん登録全国協議会が主催の公開講座や例年の研究会と同様ポスターセッションも予定しております。前回の日本開催は 1984 年ということですから、日本での学術総

会に参加できるのは25年に1度のチャンスです。

2. 全国がん罹患モニタリング集計 MCIJ2005

第3次対がん「がんの実態把握の研究」班の事務局として、全国がん罹患モニタリング集計(MCIJ)も3回目の収集となりました。初回の収集と比較すると大変スムーズにやり取りができました。皆様のご協力のお陰です。同時に第3期事前調査も実施しました。こちらは、地域がん登録事業未実施県のがん対策担当課にもご協力いただき、47都道府県と広島市から各県のがん登録やがん対策の現状についてご回答いただきました。現在集計作業を進めており、間もなく結果をお知らせできると思います。

3. 地域がん登録行政担当者・実務者講習会

がん登録を担う行政担当者、実務者の育成は、がん対策情報センターの柱のひとつです。2009年12月には、地域がん登録行政担当者・実務者講習会を開催しました。実務者講習会でのグループ演習は初めての試

みでしたが、登録室・研究班の先生、ベテラン実務者のサポートのお陰でなかなか良い実習になったのではないかと自負しております。日々お忙しい業務の中、講習会に参加される方のために問題を作成したり、教材を準備したり、回答を作成してくださった先生方、実務者の方に感謝申し上げます。参加者からアンケートで得られたご意見は、今後の講習会に反映させるよう工夫していきます。

4. 地域がん登録事業会議

2月には、毎年実施している「地域がん登録事業会議」があり、本年度の研究班の活動報告や地域がん登録に関する情報提供をさせていただきます。1日目の夜は情報交換会があり、県の地域がん登録ご担当者の方や登録室の方と直接お話ができるのを楽しみにしています。

2010年も既に2月。今年に変化の年です。地域がん登録室のメンバーも変化に順応していきます。

編集後記

藤本先生の追悼手記にご協力いただいた皆様、先生を直接存じ上げない最近の関係者にも、藤本先生の様々なお仕事やお人柄を思い起こすことができるような、それを礎に前に進もうという気持ちが新たになるような文をありがとうございました。地域がん登録全国協議会もNPO法人化し、様々な点で2010年は新たなスタートの年になりそうです。(A.S.) 今日の日本の地域がん登録には、様々な場面で、良い意味での変革の予兆を感じることができます。土台を築いてくださった藤本先生を初めとするパイオニアの先生方には感謝してもし尽くせない程であり、我々が受け取ったバトンを次の世代に渡していく責任をひしひしと感じております。(T.S.)

2010年 関連学会一覧

5月20-22日	ラテン語圏地域がん登録学会(第35回)	Toledo, Spain
7月15-16日	がん予防学術大会2010 (日本がん予防学会・日本がん疫学研究会・ 日本がん分子疫学研究会、合同開催)	札幌市 北海道大学学術交流会館
9月22-24日	日本癌学会(第69回)	大阪市 大阪国際会議場 ・リーガロイヤルホテル大阪
10月12-14日	国際がん登録協議会学術総会(IACR)(第32回)	横浜市 横浜赤レンガ倉庫
10月15日	地域がん登録全国協議会研究会(第19回)	横浜市 横浜赤レンガ倉庫

発行 特定非営利活動法人 地域がん登録全国協議会
Japanese Association of Cancer Registries 理事長 岡本 直幸
(事務局) 〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-2-14 日本橋 KN ビル 4F
Tel : 03-5201-3867 Fax : 03-5201-3712
E-mail : office@jacr.info URL : http://www.jacr.info/